

|   |  |  |       |      |    |                           |     |
|---|--|--|-------|------|----|---------------------------|-----|
| 科目コード   | E3119  | 科目名  | 介護等体験 |      |    |                           |     |
| 履修区分  | 選択   | 開講期  | 2年通年  | 授業回数 | 7回 | 単位数                       | 1単位 |
| 担当者   | 竹林地 毅・吉原 直樹  |  |       |      |    |                           |     |
| 授業の概要   | 教員が「個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めることの重要性にかんがみ、教員の資質向上及び学校教育の一層の充実を図る観点から、小学校教諭の普通免許状取得希望者に特別支援学校及び福祉施設や老人保健施設等での介護等体験を行わせる」とこととした法律（小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例に関する法律）に対応した必修科目である。介護等体験の目的、意義、内容、方法などについて、基礎的な知識を習得する。 |  |       |      |    |                           |     |
| DPとの関連  | 平和を希求し、その教育に努め、幸せな人生を創造しようとする力を身につける   |  |       |      |    |                           |     |
|   | 人間愛のもと、ケアすることの意義を教育・保育の専門性において学び、専門的な知識・技術との統合を図る力を身につける   |  |       |      |    |                           |     |
|   | 修得した専門的な知識・技術を活用し、教育者・保育者として実践する力を身につける  |  |       |      |    |                           |     |
|   | 教育・保育者として、子どもの育ちや学びに関わる問題について時代の変化を見通して研究し、新たな価値の創造を図る力を身につける  |  |       |      |    |                           |     |
|   | 社会との連携を図り、人々の教育的・保育的ニーズや社会的ニーズに応えることができる力  |  |       |      |    |                           |     |
| DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力 |  |  |       |      |    |                           |     |
| 到達目標  | 1 特別支援学校および福祉施設や老人保健施設等が設置されている目的・意義を理解し、そこに勤務する職員の役割について理解する。<br>2 障害者および高齢者等に対する、介護・介助および交流等の体験を行うとともに、その意義等を理解する。   |  |       |      |    |                           |     |
| 履修上の注意事項                                      | 小学校教諭の普通免許状を取得希望する者は必ず履修すること。<br>実習先の指導者の指示に従うこと。  |  |       |      |    |                           |     |
| 授業計画  | 回数   | 講義内容【担当教員】   |       |      |    | 事前・事後学修                   |     |
|   | 1  | 社会福祉施設の理解と留意点等（各施設等関係者による）<br>社会福祉施設での体験活動（1/5日間）【竹林地 毅・吉原 直樹】 |       |      |    | 体験・活動記録を作成すること            |     |
|   | 2  | 事社会福祉施設での体験活動（2/5日間）【竹林地 毅・吉原 直樹】                              |       |      |    | 体験・活動記録を作成すること            |     |
|   | 3  | 社会福祉施設での体験活動（3/5日間）【竹林地 毅・吉原 直樹】                               |       |      |    | 体験・活動記録を作成すること            |     |
|   | 4  | 社会福祉施設での体験活動（4/5日間）【竹林地 毅・吉原 直樹】                               |       |      |    | 体験・活動記録を作成すること            |     |
|   | 5  | 社会福祉施設での体験活動（5/5日間）【竹林地 毅・吉原 直樹】                               |       |      |    | 体験・活動記録を作成すること記録を作成すること   |     |
|   | 6  | 特別支援学校の理解と留意点等（各学校関係者による）<br>特別支援学校での体験活動（1/2日間）【竹林地 毅・吉原 直樹】  |       |      |    | 体験・活動記録を作成すること            |     |
|   | 7  | 特別支援学校での体験活動（2/2日間）【竹林地 毅・吉原 直樹】                               |       |      |    | 体験・活動記録を作成すること            |     |
| 成績評価方法  | 臨地実習要項の評価表に基づき評価する。<br>ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。   |  |       |      |    |                           |     |
| 教科書   | 書名・著者（出版社）   |  |       |      |    | ISBNコード                   |     |
|   |  |  |       |      |    |                           |     |
|   |  |  |       |      |    |                           |     |
| 参考書   | 特別支援学校における介護等体験ガイドブック フィリア（ジアース教育新社）   |  |       |      |    | 978 - 4 - 86371 - 256 - 0 |     |
| 教員からのメッセージ                                    | 教職関連科目であることの重要性を認識すること。また、社会福祉や特別支援教育の実情を学び、小学校教員としての資質を高めるため、介護等体験活動を今後の大学での学びや教育活動にどう活かしていくかを考えること。  |  |       |      |    |                           |     |
| 教員との連絡方法                                      | 担当教員から個別に連絡方法（メール・オフィスアワー等）を示します。  |  |       |      |    |                           |     |
| 実務経験のある教員                                     | 特別支援学校・小学校特別支援学級・高齢者介護施設での勤務経験があります。   |  |       |      |    |                           |     |